

平成 29 年度 全国学力・学習状況調査の結果について

多治見市教育委員会

平成 29 年 4 月 18 日に小学 6 年生と中学 3 年生を対象とした調査が実施されました。
なお、実施対象学年における多治見市全体の傾向は、次のとおりです。

【小学校】

1 実施教科 国語 A, 国語 B, 算数 A, 算数 B

2 学力調査の結果より

国語 A（知識）・B（活用）及び算数 B（活用）の平均正答率については、国・県の値とほぼ同等もしくはやや上回っています。また、算数 A（知識）ではやや下回っています。
また、各調査結果から今後付けたい力として、以下のものを挙げるすることができます。

【国語 A】 語句の意味を伴って漢字を理解することや習った漢字を積極的に使って書き表すこと

【国語 B】 目的や意図に応じて内容を整理して書いたり理由を明確にして説明したりすること

【算数 A】 図形を実際に描いたり調べたりする活動を通してその性質を見出し理解すること

計算の仕方を身に付けるとともに、もととなる算数的な考え方への理解を深めること

【算数 B】 問題解決には多様な方法があることを理解し、自分とは異なる考え方を取り入れること

3 質問紙調査の結果より

質問紙調査において国や県の傾向とは異なった結果（上下に 1 ポイント以上の差があった問い）から主なものをまとめると、以下のようなことがいえます。

<学習習慣>

- ・一日の学習時間は国・県の結果とほぼ同等です。また、テレビを見る時間やゲーム・スマホ等をする時間はやや短い（家の人との約束を守っている）ですが、読書の時間は少ないといえます。
- ・新しい学習内容に対して関心や意欲をもったり、多様な考えを求めて粘り強く考えたり、授業で学んだことを生活に活用しようと考えたりすることには若干の弱さがあります。

<生活習慣>

- ・人前で自分の考えや意見を発表したり、相手の考えを受け止めながらじっくり話し合ったりすることに対してやや苦手意識があるようです。
- ・学校で友達と会うことが楽しく好きな教科もあると答えた割合に対して、学校に行くことが楽しいと思うことについては、国・県の結果をやや下回っています。
- ・地域や社会で起こっている問題や出来事に対する関心がやや低く、地域行事への参加や参画しようとする意識は国・県の結果を大きく下回っています。

【中学校】

1 実施教科 国語 A, 国語 B, 数学 A, 数学 B

2 学力調査の結果より

国語 A（知識）・B（活用）の平均正答率については、国・県の値とほぼ同等です。また、数学 A（知識）・B（活用）については、やや上回っています。

また、各調査結果から今後付けたい力として、以下のものを挙げるすることができます。

【国語 A】意味を伴って語句を理解することや習った語句を積極的・効果的に使って表現すること

【国語 B】複数の場面や資料を関連付けて教材を読み取り、自分の考えを書きまとめること

【数学 A】資料の活用において、「範囲」等の用語について例を示しながら意味を理解すること
空間図形を多様な見方でとらえ、空間における直線や平面の位置関係を理解すること

【数学 B】数学的な考え方を駆使して多様な問題解決の方法を工夫したり、見つけた考え方を相手の理解に応じて筋道立てて説明したりすること

3 質問紙調査の結果より

質問紙調査において国や県の傾向とは異なった結果（上下に1ポイント以上の差があった問い）から主なものをまとめると、以下のようなことがいえます。

<学習習慣>

- ・一日の学習時間は国・県の結果を上回っており、自分で計画を立て、予習や復習を中心によく取り組んでいる傾向があります。
- ・数学の学習に対する意識が高く、理解度や関心・意欲について国・県の結果を上回っています。また、粘り強く様々な方法を考えたり学んだことを活用したりしようとする傾向があります。

<生活習慣>

- ・失敗を恐れず何事にも挑戦する気持ちがあり、話し合いにおいては、自分の考えを発表したり友達の考えを受け止めたりすることについて、国・県の値を上回っています。
- ・家の人と学校での出来事や将来のこと、SNS等の使用ルールなどについて話し合うことにおいて、国・県の結果を上回っています。
- ・地域行事やボランティア活動への参加については、国の結果とほぼ同等であるものの、県の結果を大きく下回っています。

このように、家庭での生活習慣・学習習慣が定着している児童生徒や学校で学習に向かう姿勢がよい児童生徒は、学力調査の正答率も高いという傾向が見られます。

ご家庭におかれましても、多治見市型幼保小中一貫教育『習慣向上プロジェクトたじみプラン』に基づき、生活習慣・学習習慣の向上を図るとともに、子どもの自立「子育て」を支える教育の推進にご協力をお願いいたします。